

## 3.5.1. Cin7からのデータ取得方法

この文章では以下を説明します。:

- [Cin7とGMDH Streamlineでの重要用語対応](#)
- [統合の制限](#)
- [インポートされるデータ](#)
- [データインポートワークフロー](#)

### 重要用語

Cin7が扱う重要なエントリーには、製品、製品オプション（コードまたはSKU）とブランチがあります。GMDH Streamlineは、製品を [品目](#)、製品名を [品目説明](#)、ブランチを [地点](#) としてそれぞれを扱います。

### 統合の制限

Cin7の製品は、'ファッション製品'にのみ関係のあるサイズオプションを持つことができます。これらをサイズ設定品目と呼び、通常品目と区別します。下記の一覧表ではGMDH Streamlineがインポートする通常品目とサイズ設定品目のデータを紹介します。

データ	通常品目	サイズ設定品目
販売履歴	✓	✓
手持ち在庫履歴	✓	

現在のところCin7 APIはサイズ設定品目について手持ち在庫履歴を公開していません。GMDH Streamlineは、サイズ設定品目について以下の対応ができません。:

- 在庫[回転率](#)の計算
- 期間中に在庫が足りなかった日数([欠品日数](#))の計算
- 機会損失の原因を、欠品日数であるか、需要がないためかを自動で判定すること

### インポートされるデータ

GMDH Streamlineにインポートされるデータについては、[在庫管理システム](#)にて記載されています。

### データインポートワークフロー

GMDH Streamlineは、[データ](#)インポートのためにCin7 APIを利用します。StreamlineにCin7 APIの利用権限を与えるためにはCin7ではAPIユーザー名とAPI Keyを必要とします。APIユーザー名は、Cin7統合設定から見つけることができ、API Keyは、Cin7 API接続作成時に生成されます。これらのユーザー情報の取得方法を後に説明します。

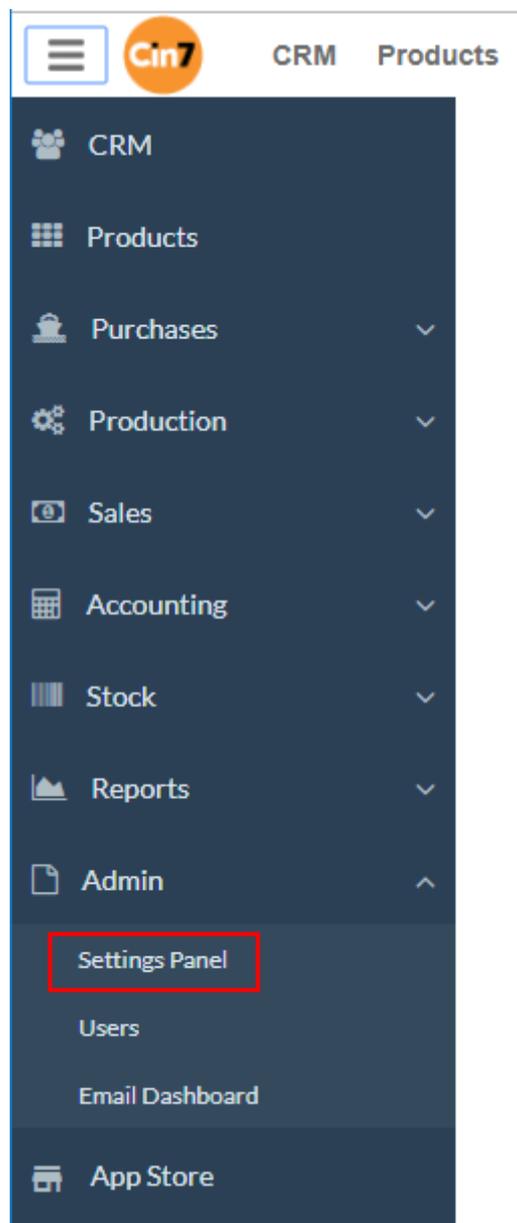
データインポートは次の2手順です。:

1. [APIユーザー名とAPIキーの取得](#)
2. [GMDH Streamline](#)ヘデータをインポート

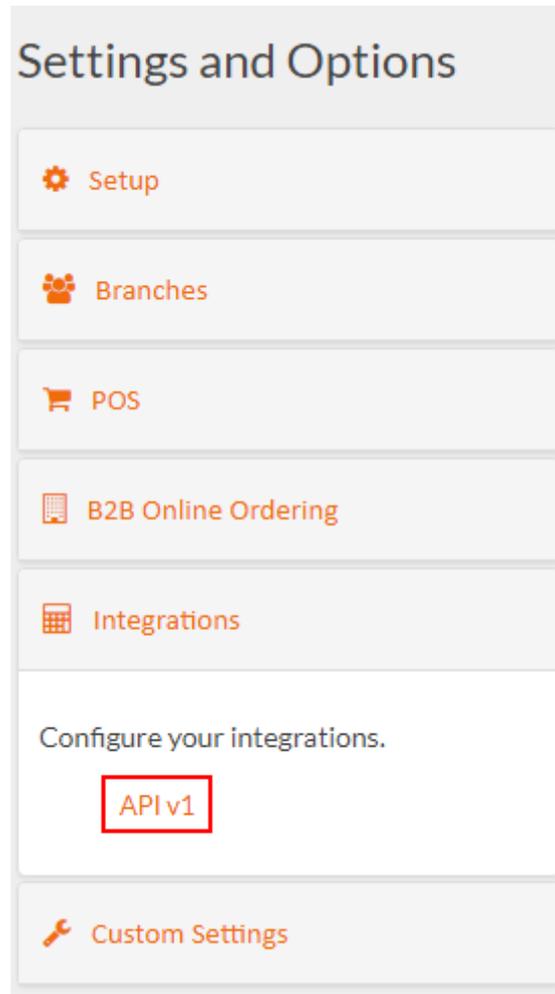
## APIユーザー名とAPIキーの取得

次の手順に従い、APIユーザー名を取得します。:

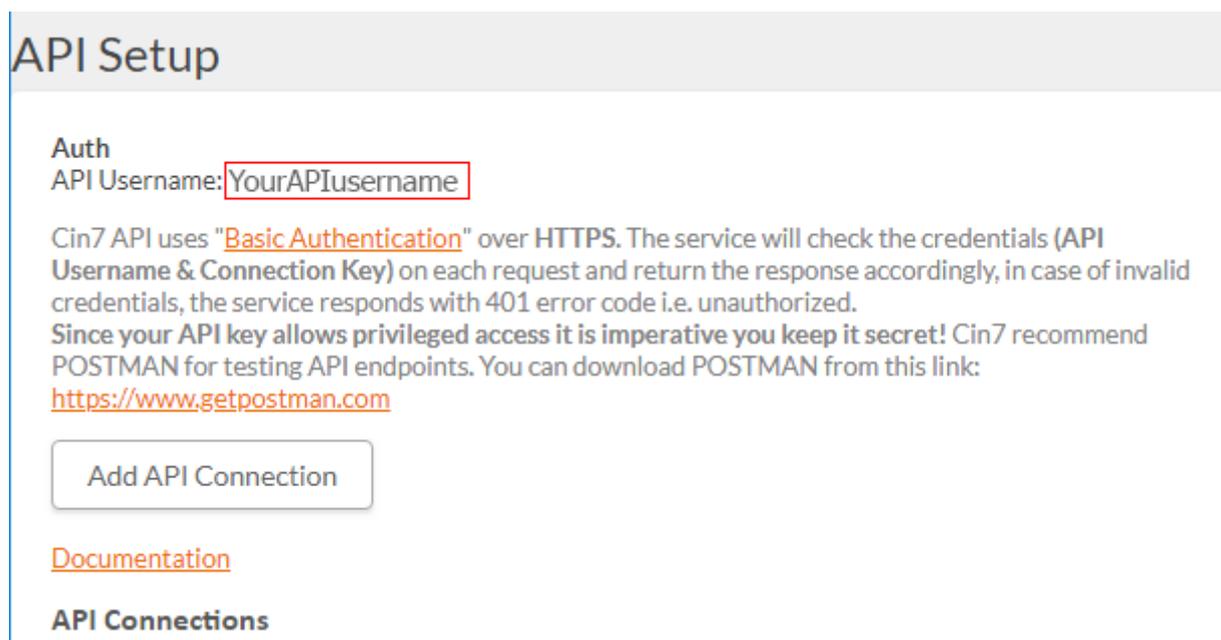
1. Cin7アカウントにログインします。
2. メニューより **Admin > Settings Panel** を選択します(下記の図を参照)。



3. **Integrations** セクションを展開し、**API v1** リンクをクリックします(下記の図を参照)。



4. APIユーザー名が、API設定ページの**Auth**セクションに表示されます(下記の図を参照)。



API Keyを取得するには□Cin7を使いAPI接続の作成が必要です。次の手順に従い、作成します。:

**1. Add API Connection** ボタンをクリックします(下記の図を参照)。

## API Setup

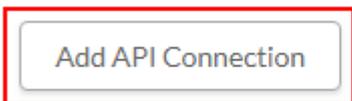
### Auth

API Username: YourAPIusername

Cin7 API uses "[Basic Authentication](#)" over HTTPS. The service will check the credentials (API Username & Connection Key) on each request and return the response accordingly, in case of invalid credentials, the service responds with 401 error code i.e. unauthorized.

Since your API key allows privileged access it is imperative you keep it secret! Cin7 recommend POSTMAN for testing API endpoints. You can download POSTMAN from this link:

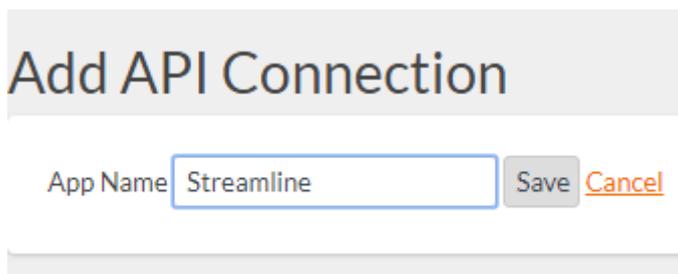
<https://www.getpostman.com>



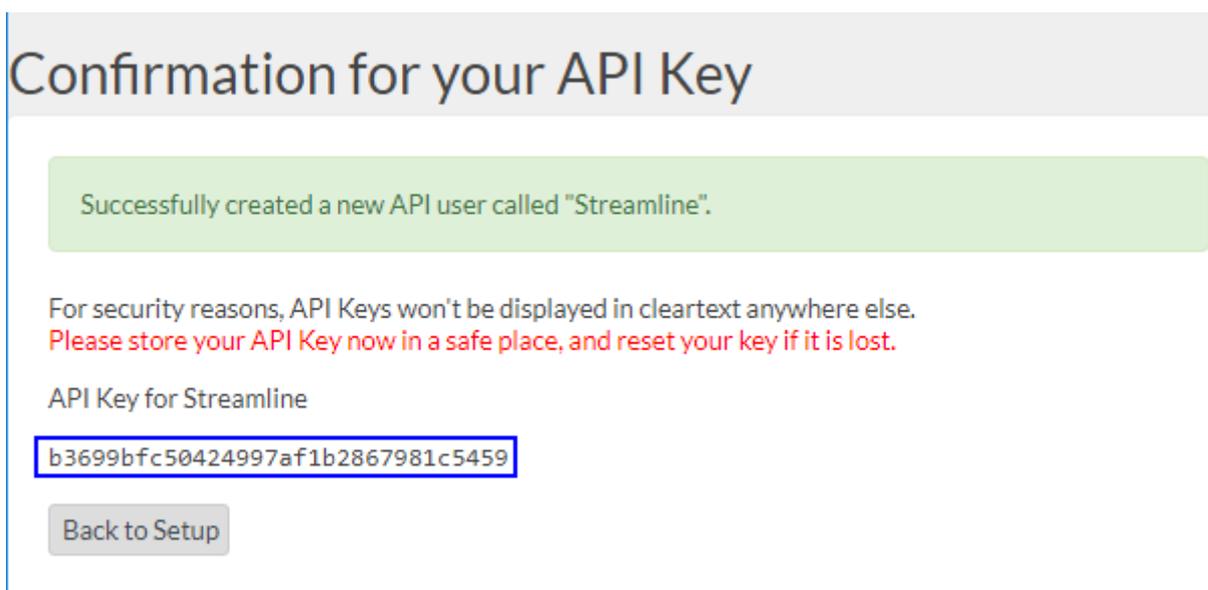
[Documentation](#)

### API Connections

2. 接続名を入力し、**Save** ボタンをクリックします(下記の図を参照)。



3. ここでAPI Keyが作成されます(下記の図を参照)。

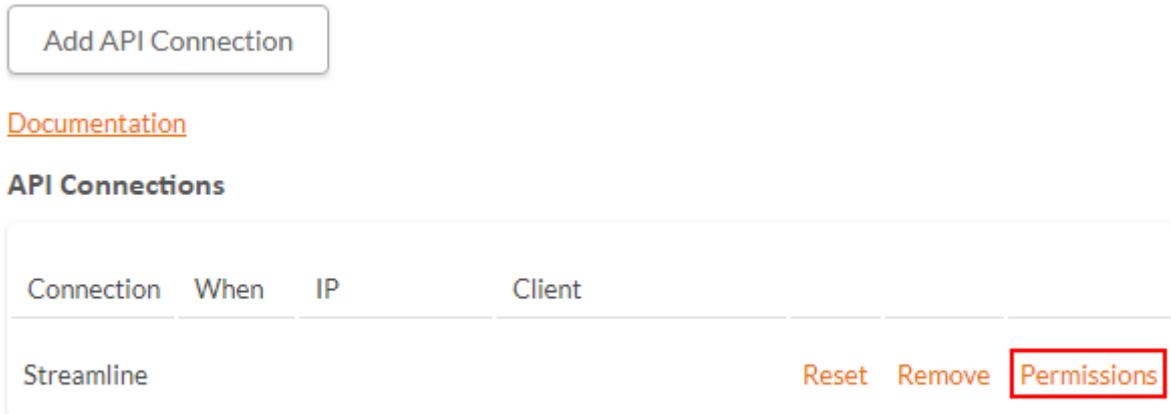


生成された情報を安全な場所に保存します。Cin7は、この情報をこのページで1回だけ表示します。情報を失った場合リセットします。

次の手順は、API接続のパーミッション設定です。これはGMDH Streamlineが必要なデータのみアク

セスさせるためです。次の手順に従い、設定します。:

1. **Back to Setup** ボタンをクリックし、API設定ページに戻ります。
2. API接続一覧から最新の接続を見つけ、対応する **Permissions** リンクをクリックします(下記の図を参照)。



3. 下記の図に表示されているパーミッションを設定し、**Save** ボタンをクリックします。

## API Connection Permissions Streamline

RESOURCE	CREATE	READ	UPDATE	DELETE
Contacts	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Branches	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
Product Categories		<input type="checkbox"/>		
Products		<input checked="" type="checkbox"/>		
Product Options		<input checked="" type="checkbox"/>		
Stock		<input checked="" type="checkbox"/>		
Serial Numbers		<input type="checkbox"/>		
Branch Transfers		<input checked="" type="checkbox"/>		
Adjustments		<input checked="" type="checkbox"/>		
Vouchers		<input type="checkbox"/>		
Sales Orders	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Payments	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Purchase Orders	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Quotes	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Credit Notes		<input checked="" type="checkbox"/>		
BOM Masters		<input checked="" type="checkbox"/>		
Production Jobs	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
Users		<input type="checkbox"/>		

[Connection List](#)

### GMDH Streamlineへデータをインポート

次の手順に従い、Cin7のデータから新規プロジェクトを作成します。:

1. メニューのファイル > 新規 > **Cin7 接続**を選択します。**Cin7 接続**ダイアログが開きます(下記の図を参照)。

2. APIユーザー名とAPI Keyを入力します。

3. **次から開始**コントロールにインポート開始したい日付を入力または選択します。

精度の高い予測を作成するには□GMDH Streamlineに少なくとも24か月の販売履歴を設定することを強くお勧めします

2020/09/29 06:44

4. **タイムスタンプのグループ化**コントロールにてデータ集計期間を選択します。データを設定された(日、週、月)期間で自動的に集計します。例えば、予測、補充計画や他のレポートを月単位で確認する場合、月単位でデータをグループ化します。

5. **OK**をクリックしてインポートを開始します。

[次へ: Dynamics GP](#)

[PDFダウンロード](#)

From:

<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/> - **GMDH Streamline Docs**

Permanent link:

<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/ja:cin7-connection-guide>

Last update: **2020/09/26 12:40**

